

平成29年度 秋学期 「学習成果実感調査」用紙

この調査は「学生の成長の実感に関する自己評価」と「今後の学部等でのカリキュラム改善・改革」に活用するためのものです。当てはまる番号にHBの鉛筆でマークしてください。なお、この調査は成績には一切関係がありませんので、率直な回答をお願いします。※ご記入をお願いいたします。

担当教員名	
科目名	

学 生 証 番 号	□0□	□0□	□0□	□0□	□0□
	□1□	□1□	□1□	□1□	□1□
	□2□	□2□	□2□	□2□	□2□
	□3□	□3□	□3□	□3□	□3□
	□4□	□4□	□4□	□4□	□4□
	□5□	□5□	□5□	□5□	□5□
	□6□	□6□	□6□	□6□	□6□
	□7□	□7□	□7□	□7□	□7□
	□8□	□8□	□8□	□8□	□8□
	□9□	□9□	□9□	□9□	□9□

← 学生証番号の数字を書き、該当するマーク欄を横棒でマークしてください。

記入例
※HBの鉛筆で該当番号の○をていねいに塗りつぶしてください。
良い例 ● 悪い例 ○

【全学統一設問】

設問1. 回答者の授業参加の程度

この科目の授業について

- 5. 80%以上（12回以上）出席した
- 4. 79~60%（9回以上）出席した
- 3. 59~40%（6回以上）出席した
- 2. 39~20%（3回以上）出席した
- 1. 20%未満（3回未満）出席した

⑤	④	③	②	①
---	---	---	---	---

設問2. シラバスの活用

①この科目を履修するにあたり、シラバスを確認した。

- 1. 確認した
- 0. 確認していない

①	①
---	---

②シラバスに記載された「準備学習等（事前・事後学習）」の指示等を参考にしながら学習を進めた。

- 5. そう思う
- 4. どちらかといえばそう思う
- 3. どちらともいえない
- 2. どちらかといえばそう思わない
- 1. そう思わない

⑤	④	③	②	①
---	---	---	---	---

設問3. 準備学習等（事前・事後学習）にかけた時間

この科目に対して、1回の授業あたりの準備学習等（事前・事後学習）を平均して何時間しましたか。

（ここでいう「準備学習等（事前・事後学習）」とは、授業の予習・復習の他、図書館での調べものやラーニングコモンズ等での（学生同士のディスカッション、オフィスアワーを活用した教員への質問等も含まれます。）

- 7. 3時間以上
- 6. 2時間30分~3時間未満
- 5. 2時間~2時間30分未満
- 4. 1時間30分~2時間未満
- 3. 1時間~1時間30分未満
- 2. 30分~1時間未満
- 1. 30分未満

⑦	⑥	⑤	④	③	②	①
---	---	---	---	---	---	---

設問4~11については、下記の5段階で評価し、該当する番号にマークをしてください。
5. 強くそう思う 4. そう思う 3. どちらともいえない 2. あまりそうは思わない 1. そう思わない

【学部等独自設問】

設問4.

入門演習Bのグループワークに、興味を持って取り組むことができた。

⑤	④	③	②	①
---	---	---	---	---

設問5.

グループワークを通じて、社会学入門Bの理解を深めることができた。

⑤	④	③	②	①
---	---	---	---	---

設問6.

グループワークを通じてコミュニケーション能力（傾聴力・発信力）を向上させることができた。

⑤	④	③	②	①
---	---	---	---	---

設問7.

この少人数クラスは現代社会学部での学びを始める助けになった。

⑤	④	③	②	①
---	---	---	---	---

設問8.

総合的にみて、入門演習Bから学びの面白さを感じる事ができた。

⑤	④	③	②	①
---	---	---	---	---

設問9.

総合的にみて、入門演習Bの履修に満足している。

⑤	④	③	②	①
---	---	---	---	---

裏面へ続く

